

「ICT Expo 2024」を開催

- 中国情報通信懇談会（地域情報化部会）は、中国総合通信局、中国地域ICT産学官連携フォーラム、（一社）中国経済連合会等※との共催により、令和6年1月16日、島根県松江市において開催（展示会、セミナー及び情報交換会を同時に開催）。
※その他の共催団体：島根県、松江市、島根大学、デジタルインフラ整備中国地域協議会
- 展示会では、28の団体・組織が出展。急速な勢いで普及が進んでいる生成AIや低軌道周回衛星によって提供される高速・低遅延のデータ通信技術、多言語音声翻訳ソフト等様々な最先端のICTソリューションを体験型のものも含め展示しました。展示会の来場者数は511人でした。
- セミナーでは、総務省の西泉官房審議官（情報流通行政局担当）と嶋田国際展開課長から、ICTによる地域課題の解決方策や地方企業の海外展開を後押しする取組など総務省の支援施策の講演を行いました。その後、急速に普及する生成AIについて、神戸市の箱丸氏と西日本電信電話（株）の永谷氏から課題や今後の活用について講演いただきました。参加人数は250人（会場：120人、Web：130名）。

「地域情報化促進セミナー」

▶ 基調講演

「地域課題の解決に向けた総務省のICT施策について」

総務省大臣官房審議官（情報流通行政局担当）西泉 彰雄 氏

▶ 総務省施策説明

「地域活性化に向けた総務省の海外展開支援

～海外展開支援事業「地方枠」の創設～」

総務省国際戦略局 国際展開課長 嶋田 信哉 氏

▶ 「神戸市のAIに関する取組み ～ChatGPT条例制定とこれからの取組み～」

神戸市 企画調整局デジタル戦略部

ICT業務改革担当課長 箱丸 智史 氏

▶ 「生成AIサービスにおける動向と課題」

西日本電信電話株式会社

エンタープライズビジネス営業部 エンタープライズビジネス推進部門

デジタルデータビジネス担当 永谷 由作 氏

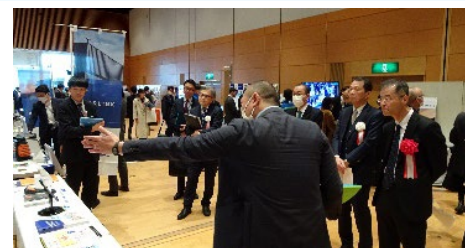
「ICTExpo2024」展示会

出展団体

(株)アイ・コミュニケーション、(株)アズム、アラクスネットワークス(株)、
 (株)インフォメーション・ディベロップメント、NECネットエスアイ(株)、NHK松江放送局、
 (株)NTTドコモ、NTT西日本、(株)エネコム、(株)クマヒラ、KDDI(株)、情報通信研究機構
 (NICT)、島根県庁観光振興課、島根県電波適正利用推進協議会、ソフトバンク(株)、(株)中
 海テレビ放送、(株)中電工、(有)ティ.エム.ワークス、岡山理科大学、TSKエンタープライズ
 DC(株)、ティーエスケー情報システム、日本カード(株)、(株)ハイドロヴィーナス、BSS山陰放
 送、松江市観光振興課、丸紅情報システムズ(株)、(株)八雲ソフトウェア、(株)両備システムズ、
 中国総合通信局（以上、28団体）



【オープニングセレモニー】



【会場の模様】

「意見交換会」

展示会及びセミナー修了後、会場内会議室において主催者、セミナー講演者、出展者、参加者等を交えた情報交換会を開催。中国地域ICT産学官連携フォーラムの相原会長の乾杯の御発声の後、約一時間にわたり活発な意見交換が行われた。（来場者数は70名程度）

